

演題番号	演題名	セッション名	セッションテーマ	発表日 2024年	開始時刻	終了時刻	発表時間（分）	質疑時間（分）	会場名
30kangan001	レニバチニブの早期脱落群の特徴および絶対への切り替えのタイミングの検討	一般演題5	薬物療法	7/26	16:50	17:38	6	2	第2会場 プースB
30kangan002	デュルバルマブ・トレメリムマブ併用療法導入初期の治療成績から薬物療法の最適なsequenceを考える	一般演題1	Durvalumab + Tremelimumab 併用療法1	7/26	16:00	16:45	6	3	第2会場 プースA
30kangan003	非がん診療連携拠点病院における切除不能肝細胞癌に対する全身薬物療法の実態調査	一般演題5	薬物療法	7/26	16:50	17:38	6	2	第2会場 プースB
30kangan004	治療中のNLRの変化から免疫modulatorとしてのレニバチニブの可能性	一般演題5	薬物療法	7/26	16:50	17:38	6	2	第2会場 プースB
30kangan005	切除不能肝細胞癌に対する免疫治療におけるLenvatinibの2nd lineとしての有用性	一般演題5	薬物療法	7/26	16:50	17:38	6	2	第2会場 プースB
30kangan006	進行肝細胞癌に対する術前レニバチニブ療法の有効性と安全性を検証する多施設共同第2相試験 (LENS-HCC試験)	プレナリーセッション1	-	7/26	12:45	14:15	10	5	第1会場
30kangan007	リアルワールドにおける phase 3 IMbrave150試験基準内外例におけるアウトカムとの検討	一般演題12	Atezolizumab + Bevacizumab 併用療法	7/27	14:20	15:08	6	2	第2会場 プースC
30kangan009	肝癌に対するアテゾリズマブとベシズマブ併用療法のコンバージョン症例の治療成績；コンバージョン症例はPR症例より良好で、CR症例と同等か？	プレナリーセッション2	-	7/27	9:40	11:10	10	5	第1会場
30kangan010	肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベシズマブ併用療法におけるdNLRとGNRIを用いた治療成績の検討	一般演題12	Atezolizumab + Bevacizumab 併用療法	7/27	14:20	15:08	6	2	第2会場 プースC
30kangan011	当院でのカボザチニブ投与例に関する検討	一般演題5	薬物療法	7/26	16:50	17:38	6	2	第2会場 プースB
30kangan012	血液凝固因子 Von Willebrand factorは進行肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベシズマブ併用療法の効果予測因子になりうるか	一般演題7	基礎研究/バイオマーカー	7/27	13:20	14:08	6	2	第2会場 プースA
30kangan013	切除不能肝細胞癌に対するデュルバルマブ・トレメリムマブ併用療法の有効性・安全性に関する検討	プレナリーセッション1	-	7/26	12:45	14:15	10	5	第1会場
30kangan014	全身療法中の一つの小病変に対する超選択的肝動脈化学療法を追加して奏効が得られた再発多発肝細胞癌の一例	一般演題3	症例報告1	7/26	16:00	16:49	5	2	第2会場 プースC
30kangan015	切除不能肝細胞癌に対する全身薬物療法・免疫治療時代の3種類の腫瘍マーカー陽性割合	一般演題7	基礎研究/バイオマーカー	7/27	13:20	14:08	6	2	第2会場 プースA
30kangan016	Child-Pugh Bの切除不能肝細胞癌に対するDurvalumab+Tremelimumab療法/8nbsp;Durvalumab単独療法初期成績	一般演題1	Durvalumab + Tremelimumab 併用療法1	7/26	16:00	16:45	6	3	第2会場 プースA
30kangan017	Phase 2 study of livmonipimab in combination with budigalimab in patients with hepatocellular carcinoma	プレナリーセッション2	-	7/27	9:40	11:10	10	5	第1会場
30kangan018	破裂に対し選択的TAE後、早期に開始したアテゾリズマブ+ベシズマブ併用療法が奏効した高度多発肝細胞癌の一例	一般演題3	症例報告1	7/26	16:00	16:49	5	2	第2会場 プースC
30kangan019	切除不能進行肝細胞癌療法 (Lenvatinib) における血漿マイオカイン測定の実験	一般演題7	基礎研究/バイオマーカー	7/27	13:20	14:08	6	2	第2会場 プースA
30kangan020	胃食道静脈瘤合併肝細胞癌患者におけるAtezolizumab+Bevacizumab治療の有害事象の解析	一般演題4	有害事象	7/26	16:50	17:38	6	2	第2会場 プースA
30kangan021	診断に難渋したアテゾリズマブ+ベシズマブ併用療法中に生じた皮膚筋炎の一例	一般演題3	症例報告1	7/26	16:00	16:49	5	2	第2会場 プースC
30kangan022	肝細胞癌における薬物療法後の肝切除の多施設研究	一般演題10	Conversion/Combination2	7/27	14:20	15:05	6	3	第2会場 プースA
30kangan023	当科におけるデュルバルマブ+トレメリムマブの使用経験	一般演題1	Durvalumab + Tremelimumab 併用療法1	7/26	16:00	16:45	6	3	第2会場 プースA
30kangan024	腫瘍に生じた原発不明肝細胞癌に対しデュルバルマブ・トレメリムマブ併用療法により完全奏効が得られた一例	一般演題6	症例報告2	7/26	16:50	17:39	5	2	第2会場 プースC
30kangan025	肝細胞癌の再発治療における薬物療法の有用性	プレナリーセッション1	-	7/26	12:45	14:15	10	5	第1会場
30kangan026	アテゾリズマブ・ベシズマブ併用療法において、長期ベシズマブを休薬しても良好な長期予後を得られた1例	一般演題9	症例報告3	7/27	13:20	14:09	5	2	第2会場 プースC
30kangan027	Atezolizumab + bevacizumab併用療法後のLenvatinibの治療効果～多施設共同研究～	一般演題12	Atezolizumab + Bevacizumab 併用療法	7/27	14:20	15:08	6	2	第2会場 プースC
30kangan029	根治治療不能肝細胞癌におけるSTRIDEレジメンの治療成績	一般演題1	Durvalumab + Tremelimumab 併用療法1	7/26	16:00	16:45	6	3	第2会場 プースA
30kangan030	根治を目指したLEN-TACE治療経験	一般演題2	Conversion/Combination1	7/26	16:00	16:45	6	3	第2会場 プースB
30kangan031	LEN-TACEとLEN-HAICの連携が有用であった急速進行肝癌の1例	一般演題3	症例報告1	7/26	16:00	16:49	5	2	第2会場 プースC
30kangan032	切除不能肝細胞癌に対するDurvalumab+Tremelimumab療法の初期経験	一般演題11	Durvalumab + Tremelimumab 併用療法3	7/27	14:20	15:08	6	2	第2会場 プースB
30kangan033	肝細胞癌に対する複合免疫療法におけるコンビネーション治療の有効性	プレナリーセッション2	-	7/27	9:40	11:10	10	5	第1会場
30kangan034	アテゾリズマブ・ベシズマブ併用療法でPDになった後にTACEを追加しながらアテゾリズマブ・ベシズマブ併用療法を継続した症例の検討	一般演題2	Conversion/Combination1	7/26	16:00	16:45	6	3	第2会場 プースB
30kangan035	ATZ+BV療法とTACEのcombination/sequential therapyの有効性の検証	一般演題2	Conversion/Combination1	7/26	16:00	16:45	6	3	第2会場 プースB
30kangan036	切除不能肝細胞癌に対するデュルバルマブ+トレメリムマブ併用療法およびデュルバルマブ単剤療法～当科の初期使用経験～	一般演題8	Durvalumab + Tremelimumab 併用療法2	7/27	13:20	14:08	6	2	第2会場 プースB
30kangan037	肝細胞癌切除症例におけるCAF/TAM発現の意義 - MRI拡散強調画像ADC値に着目して -	一般演題7	基礎研究/バイオマーカー	7/27	13:20	14:08	6	2	第2会場 プースA
30kangan038	全国原発性肝癌追跡調査の機械学習により構築された最善薬物療法を推奨する診療支援AIアルゴリズム	プレナリーセッション2	-	7/27	9:40	11:10	10	5	第1会場
30kangan039	免疫疫学小環境解析による進行肝細胞癌の複合免疫療法効果予測	プレナリーセッション2	-	7/27	9:40	11:10	10	5	第1会場
30kangan040	クローン病に合併した多発巨大肝細胞癌に対してAtezolizumab + Bevacizumab 療法後に肝切除を施行した一例	一般演題2	Conversion/Combination1	7/26	16:00	16:45	6	3	第2会場 プースB
30kangan041	デュルバルマブ+トレメリムマブ併用療法中に甲状腺クリーゼを完治した進行肝細胞癌の一例	一般演題3	症例報告1	7/26	16:00	16:49	5	2	第2会場 プースC
30kangan042	アテゾリズマブ+ベシズマブ併用療法後のconversion/combination療法の検討	一般演題10	Conversion/Combination2	7/27	14:20	15:05	6	3	第2会場 プースA
30kangan043	肝予備能の保持が予後延長に寄与した三重複癌の1例	一般演題6	症例報告2	7/26	16:50	17:39	5	2	第2会場 プースC
30kangan044	根球内転移を認めた進行肝細胞癌に対して集学的治療が奏効した1例	一般演題6	症例報告2	7/26	16:50	17:39	5	2	第2会場 プースC
30kangan045	アテゾリズマブ+ベシズマブ併用療法を受ける進行肝細胞がん患者におけるHealth-related Quality of Lifeを含めた予後予測因子の検討	一般演題12	Atezolizumab + Bevacizumab 併用療法	7/27	14:20	15:08	6	2	第2会場 プースC

演題番号	演題名	セッション名	セッションテーマ	発表日 2024年	開始時刻	終了時刻	発表時間（分）	質疑時間（分）	会場名
30kangen046	デュルビムマブ・トレメリムマブ併用療法中に高CK血症を呈した切除不能肝細胞癌の2例	一般演題3	症例報告1	7/26	16:00	16:49	5	2	第2会場 プースC
30kangen047	進行肝細胞癌に対するAtezolizumab + Bevacizumab療法におけるirAE肝障害発症予測の試み	一般演題4	有害事象	7/26	16:50	17:38	6	2	第2会場 プースA
30kangen048	アテゾリスマブ・ベシズマブ療法をretryした症例の検討	一般演題12	Atezolizumab + Bevacizumab 併用療法	7/27	14:20	15:08	6	2	第2会場 プースC
30kangen049	切除不能進行肝細胞癌に対するLenvatinib+NewFP療法併用療法(LEN+NewFP)の可能性	一般演題10	Conversion/Combination2	7/27	14:20	15:05	6	3	第2会場 プースA
30kangen050	アテゾリスマブ/ベシズマブ併用療法不応例に対してデュルマブ/トレメリムマブ併用療法が有効な肝細胞癌の1例	一般演題6	症例報告2	7/26	16:50	17:39	5	2	第2会場 プースC
30kangen051	ペプチドワクチン療法の成功からつなげる、肝細胞がん特異的抗原glypican-3を標的とするT細胞受容体遺伝子改変T (TCR-T)細胞療法の開発	プレナリーセッション2	-	7/27	9:40	11:10	10	5	第1会場
30kangen052	Endoscopic retrograde cholangiopancreatographyによって胆道感染を惹起した免疫関連副作用胆管炎の1例	一般演題6	症例報告2	7/26	16:50	17:39	5	2	第2会場 プースC
30kangen053	当院におけるChild-Pugh Bの切除不能肝細胞癌に対するDurvalumab単剤投与の経験	一般演題8	Durvalumab + Tremelimumab 併用療法2	7/27	13:20	14:08	6	2	第2会場 プースB
30kangen054	NTRK融合遺伝子陽性肝細胞癌に対してラトロレクチンによる薬物療法を施行した1例	一般演題6	症例報告2	7/26	16:50	17:39	5	2	第2会場 プースC
30kangen055	レンバチニブAE中2症例から考える全身薬物療法のDrug-offを積極的に検討可能な臨床像	一般演題4	有害事象	7/26	16:50	17:38	6	2	第2会場 プースA
30kangen056	当院の切除不能肝細胞癌に対するデュルビムマブ+トレメリムマブ併用療法の初期治療成績	一般演題8	Durvalumab + Tremelimumab 併用療法2	7/27	13:20	14:08	6	2	第2会場 プースB
30kangen057	進行肝細胞癌に対するConversion治療を企図したLEN-TACE治療の有効性	一般演題10	Conversion/Combination2	7/27	14:20	15:05	6	3	第2会場 プースA
30kangen058	デュルビムマブ+トレメリムマブ併用療法開始後にシスプラチン肝動注化学療法を行い腫瘍制御が得られた切除不能肝細胞癌の1例	一般演題6	症例報告2	7/26	16:50	17:39	5	2	第2会場 プースC
30kangen059	アテゾリスマブ+ベシズマブ併用療法は、mALBI grade2までは治療効果が期待できる	一般演題12	Atezolizumab + Bevacizumab 併用療法	7/27	14:20	15:08	6	2	第2会場 プースC
30kangen060	切除不能肝細胞癌に対する当院のDurvalumab単剤の実臨床での使用経験	一般演題8	Durvalumab + Tremelimumab 併用療法2	7/27	13:20	14:08	6	2	第2会場 プースB
30kangen061	肝細胞癌に対する複合免疫療法後に特殊な肝細胞癌が発症した1例	一般演題9	症例報告3	7/27	13:20	14:09	5	2	第2会場 プースC
30kangen062	デュルビムマブ+トレメリムマブ併用療法の初期治療経験	一般演題8	Durvalumab + Tremelimumab 併用療法2	7/27	13:20	14:08	6	2	第2会場 プースB
30kangen063	全身薬物療法時代の進行肝細胞癌に対する動注化学療法	一般演題5	薬物療法	7/26	16:50	17:38	6	2	第2会場 プースB
30kangen064	デュルビムマブ+トレメリムマブ併用療法使用1年から得られたこと～多施設共同研究～	プレナリーセッション1	-	7/26	12:45	14:15	10	5	第1会場
30kangen065	切除不能進行肝細胞癌に対する薬物療法中に腫瘍崩壊症候群・肝細胞癌切迫発熱、サイトカイン放出症候群を経て、最終的に肝内の病勢制御が得られた1例	一般演題9	症例報告3	7/27	13:20	14:09	5	2	第2会場 プースC
30kangen066	ミスマッチ修復異常関連遺伝子変異シグネチャーに基づく複合免疫療法の治療効果予測	一般演題7	基礎研究/バイオマーカー	7/27	13:20	14:08	6	2	第2会場 プースA
30kangen067	切除不能肝細胞癌に対するアテゾリスマブ+ベシズマブ併用療法の治療効果における有害事象の影響	一般演題4	有害事象	7/26	16:50	17:38	6	2	第2会場 プースA
30kangen068	抗PD-L1抗体+抗CTLA4抗体併用療法後に心筋炎を発症した1症例	一般演題9	症例報告3	7/27	13:20	14:09	5	2	第2会場 プースC
30kangen069	切除不能肝細胞癌に対し薬物療法後にconversion治療として重粒子線治療を行い腫瘍制御が得られた4例	一般演題10	Conversion/Combination2	7/27	14:20	15:05	6	3	第2会場 プースA
30kangen070	腫瘍内出血後に部分的塞栓術を繰り返し施行しアテゾリスマブ/ベシズマブが継続投与できている肝細胞癌の1例	一般演題9	症例報告3	7/27	13:20	14:09	5	2	第2会場 プースC
30kangen071	進行肝細胞癌に対するデュルビムマブ+トレメリムマブ併用療法の治療効果と安全性の検討	一般演題11	Durvalumab + Tremelimumab 併用療法3	7/27	14:20	15:08	6	2	第2会場 プースB
30kangen072	進行肝細胞癌に対するデュルビムマブ・トレメリムマブ併用療法で惹起されたirAE腸炎症例の検討	一般演題4	有害事象	7/26	16:50	17:38	6	2	第2会場 プースA
30kangen073	腫瘍溶解を伴う進行肝細胞癌患者を対象としたDurvalumab・Tremelimumabと重粒子線治療の併用療法の安全性と有効性を評価する第1b相臨床試験:DEPARTURE	プレナリーセッション1	-	7/26	12:45	14:15	10	5	第1会場
30kangen074	切除不能肝細胞癌に対する後治療を完了したデュルビムマブ+トレメリムマブ併用療法の治療成績	一般演題11	Durvalumab + Tremelimumab 併用療法3	7/27	14:20	15:08	6	2	第2会場 プースB
WordB群	切除不能肝細胞癌におけるアテゾリスマブ+ベシズマブとレンバチニブの治療成績；PRISM 試験の初期1000例の結果	プレナリーセッション1	-	7/26	12:45	14:15	10	5	第1会場
WordB群	切除不能肝細胞癌に対するデュルビムマブ+トレメリムマブ併用療法の実際臨床成績～治療ラインと後治療の検討～	一般演題1	Durvalumab + Tremelimumab 併用療法1	7/26	16:00	16:45	6	3	第2会場 プースA
WordB群	当院における進行肝細胞癌に対するデュルビムマブ/トレメリムマブ併用療法の有効性の検討	一般演題11	Durvalumab + Tremelimumab 併用療法3	7/27	14:20	15:08	6	2	第2会場 プースB
WordB群	切除不能肝細胞癌に対するデュルビムマブ+トレメリムマブ併用療法の実際臨床経験	一般演題11	Durvalumab + Tremelimumab 併用療法3	7/27	14:20	15:08	6	2	第2会場 プースB
WordB群	切除不能肝細胞癌におけるSTRIDE 療法の2 バターンのICI リッチャレンジの意義	一般演題11	Durvalumab + Tremelimumab 併用療法3	7/27	14:20	15:08	6	2	第2会場 プースB
WordB群	Vp4を伴うHCCに対して短期照射放射線治療を併用したATZ/BEV療法の有効性	一般演題2	Conversion/Combination1	7/26	16:00	16:45	6	3	第2会場 プースB
WordB群	デュルビムマブ+トレメリムマブ併用療法治療開始後に併存胃癌が治癒切除可能となった切除不能肝細胞癌の1例	一般演題3	症例報告1	7/26	16:00	16:49	5	2	第2会場 プースC
WordB群	切除不能肝細胞癌に対するアテゾリスマブ・ベシズマブ療法の免疫関連有害事象発症に關する治療前因子の検討	一般演題4	有害事象	7/26	16:50	17:38	6	2	第2会場 プースA
WordB群	Atezolizumab+Bevacizumab 併用療法によりconversion surgery を行い得た肝細胞癌の1例～癌免疫微小環境の免疫染色による評価～	一般演題7	基礎研究/バイオマーカー	7/27	13:20	14:08	6	2	第2会場 プースA
WordB群	進行肝細胞癌に一次治療としてデュルビムマブ+トレメリムマブ併用療法を行った5例	一般演題8	Durvalumab + Tremelimumab 併用療法2	7/27	13:20	14:08	6	2	第2会場 プースB
WordB群	アテゾリスマブ・ベシズマブ投与後Drug free 期間を経てデュルビムマブ単剤投与を行なった肝細胞がんの1例	一般演題9	症例報告2	7/27	13:20	14:09	5	2	第2会場 プースC
WordB群	血液透析中のVp4 合併進行肝細胞癌患者に対して、肝動注、放射線療法、複合免疫療法、分子標的薬を含む集学的治療により有効性が得られている1例	一般演題9	症例報告3	7/27	13:20	14:09	5	2	第2会場 プースC